



連携しながらゴールを目指しプレーする選手たち

## 町民バスケ大会 熱戦に汗を流す

町スポーツ協会（近藤豊美彦会長）と町教育委員会主催の第50回葛巻町民バスケットボール大会は2月4日、社会体育館で開催され、4チーム約60人が参加しました。

試合にはさまざまな世代の町民が参加し、華麗なパスワークと声をかけ合う連携プレーが数多く見受けられ、どの試合も熱戦となりました。競技の結果は、茶Bull'sが優勝しました。優勝チームのメンバーの上打田内龍弥さん（茶屋場）は「バスケ未経験者でも参加しやすいのが魅力。来年度もぜひ参加したい」と意欲を見せました。

## 選手の技術が光る ソフトバレー大会

2月9日、町バレーボール協会（内藤清昌会長）主催の第20回町ソフトバレーボール交流大会が社会体育館で開催され、オープン参加を含む8チーム約50人が参加しました。

今大会は、中学生以上の男女混合チームで競うミックスの部で行われ、選手たちは正確な技を駆使し、スパイクやブロックが繰り返されると、ハイタッチをするなど選手同士でたたえ合いました。

■大会結果（第3位まで・チーム名）  
第1位：レモンサワーズ 第2位：ニッチョビ+  
第3位：パール



打点の高いスパイクを打つ選手

## 起業支援フォーラム 夢を形にできる町に

2月16日、くずまき観光地域づくり協議会（会長、觸澤義美副町長）が主催する、女性・若者の起業支援フォーラムがまき×まきホールで開催され、町内外から約50人が参加しました。

株式会社スリーデイズ代表取締役の伊藤理恵さんの講演や町の起業支援セミナーを受講した皆さんとのパネルディスカッションが行われ、起業の考え方やプロセス、支援の必要性などが話されました。最後には参加者全員でのワークショップも行われ、有意義な情報交換の場となった様子でした。



パネラーとして登壇した町起業支援セミナー受講生の皆さんと講師を務めた伊藤さん（円内）



講師に教わりながら、赤ちゃんの人形を抱っこする生徒

## 親しみを持って 本を自分で修理

図書ボランティア養成講座として本のお直し教室が2月1日、くずま〜るのまなベースで行われ、8人が参加しました。参加者は汚れや破損のある本を自宅から持参し、講師の本間聖章さん（株式会社盛岡書房）の指導のもと、やすりや補修テープを使って修理する方法などを学びました。それぞれの本に合わせた修理方法が実演されると、参加者らはよく観察し、自身でも持参した本の修理に挑戦していました。

本間さんは「本に親しみを持ってほしい」と願いを話し、教室を締めくくりました。



講師の本間さんによる実演を熱心に見学する参加者

## 日本文化を通じて 英語も楽しく学習

2月3日、小屋瀬保育園の園児9人が外国語指導助手のJ C先生と一緒に節分行事を行いました。園児は手作りの鬼の被り物を身に着けて、豆に見立てたカラーボールを鬼が描かれた籠に向かって投げ、「鬼は外、福は内！」と元気よく鬼を追いかけていました。その後、年少児から年長児はJ C先生と節分にちなんだ豆や鬼などの英単語を練習し、日本ならではの行事を通じて英語も楽しく学びました。

目黒心音さん（年長児）は「J C先生と豆まきができて楽しかった」と話し、満面の笑みを見せてくれました。



豆に見立てたカラーボールを一生懸命投げる園児たちと鬼を熱演したJ C先生（円内）